

平成30年3月の完成をめざし、工事が進む「交通ネットワーク交流拠点施設」

# 一般質問

第7回定例会（平成29年12月）

▼3名の議員より一般質問がありました

今回の一般質問の様子は、上土幌町議会ホームページ第7回定例会12月5日（火）録画中継【午前分】【午後分】から視聴できます。



全ての子ども達の健やかな成長のために

山本 和子 議員

問①子どもの貧困対策について。実態をどうおさえているか。

また、町独自の調査も必要ではないか。  
②就学援助について。対象者を生活保護基準の一、五倍まで広げるべき。新一年生の入学準備金を入学前に支給するべきである。

③修学旅行経費に助成を。

④子どもの居場所づくりについて。「わか」の遊具の充実と「自由に遊ぶ広場」の開催の検討をするべきである。重要課題なので質問する。

答①平成29年度の就学援助の対象者は、小学生が19%、中学生は18%と高い水準が続いている。現時点で調査は考えていない。

②基準の拡大は、他市町村の状況を把握した上で検討。入学準備金は、平成31年度に入学する子どもから入学前の支給を検討。

給を検討。

③平成30年度から、この3年間の平均のおおむね二分の一を助成する予定。

④新たに積み木やブロックなど

の遊具を用意し、「自由に遊ぶ広場」づくりを努めている。地域の協力を得ながら、輪を広げていく。



ふるさと納税の基金の名称（一般寄付）について

山本 弘一 議員

問ふるさと納税については、関東、関西を中心に全国から多額の支援を受け、本町まちづくりに大きく貢献している。一般寄付については、子育て少子化対策基金等になっており、将来の上土幌の経済動向を考えると、どの施策、事業にも対応できるように「上土幌ふるさと基金」等にするべきと考えるが、見解を伺う。

答ふるさと納税制度は今年で10年を迎える。平成26年3月には、ふるさと納税子育て少子化対策基金条例を制定し、中でも、認定こども園無料化は女性の社会進出等、若い世代の雇用進出にもつながっている。また、誰もが健康で生きがいのある人生を送ることができるよう、新しい基金として「ふるさと納税生涯活躍生がい基金」を創設した。

議員が心配する地域経済については、必要に応じて、適時、適切な財政出動、施策を講じていく。

今後を見据えた基幹産業（農業）の支援対策について

山本 弘一 議員

問上土幌の基幹産業は農業であるが、近年、酪農の規模拡大が進



み、町内の経済、就業人口にも大きく貢献している。牛舎等関連施設建設により、固定資産税、償却資産税、課税評価が上がる。そこで伺う。

- ① 将来の経営安定のため、数年の減免処置はできないか。
- ② 水道料金において、減額料金の施行はできないか。
- ③ 酪農においての飼料確保、畑作の輪作体系確立のための支援対策が必要と考えるが見解を伺う。

④ 農業法人設立に対する支援として、生産施設を新設、増設した場合の固定資産税相当額の3年間助成。他にも農地基盤整備はもとより、先進機械の導入支援等を行っている。農業者に限定した固定資産税の減免については、課税の公平性という側面もあることから慎重な取り扱いが必要であることをご理解願いたい。

- ② 農業支援として業務用1㎡180円を営農用110円としている。
- ③ 現在、200ヘクタール程度であるデントコーン委託をJAと町の支援により委託料の増額をし面積を拡大、緑肥の種子代補助、道営事業による草地更新・造成

を実施することにより飼料を増産、確保したい。



高齢者支援と健康増進センター温泉活用について

伊東 久子 議員

り、灯油の高騰が生活費に大きく影響している。高齢者、低所得者への福祉灯油の支給の考えはあるか。

① 農村地区の高齢者とサロンを組み合わせて温泉活用できないか。

老人入浴料を100円券で何度でも利用できるようにならないか。温泉の温度を上げるため現在A重油使用しているが、太陽光を活用するべきである。

- ② 災害時の要支援者名簿を消防本部と民生委員しか共有していない。行政区、社協等も共有するべきである。
- ③ 11月より寒い日が続いてお

① 入浴と健康とを結びつけ、施設利用により健康寿命延伸の効果が期待できるような事業展開の検討も必要であると考え。老人の入浴料金の見直しは、ふれあいプラザ事業展開の検討と併せて新たな料金設定を検討する。

温泉ポイラ は、今後のポイラー等機器更新時期に、エネルギー事情や環境問題、社会情勢などを踏まえて検討する。

② 災害時には活用できる体制になっっている。災害時のもとより、日常から見守り体制を早期に構築していきたい。

③ 灯油価格が100円を超える状況において、寒波や管内の情勢を判断しながら実施してきている。町内の灯油価格は現在80円程度であり、今後の状況を注視しながら判断する。

第1回議会定例会 (予定) 3月6日(火)・7日(水)・16日(金)・20日(火)

予算審査特別委員会 (予定) 3月8日(木)・9日(金)・12日(月)

議会、議場で見ると？ ネットで見ると？

<http://www.kamishihoro.jp/gikai/>

※ライブ中継のほか、録画中継も視聴できますので、是非、ご覧ください。

# 平成 29 年第 7 回 上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】平成 29 年 12 月 5 日～22 日（18 日間）



議員さんの  
一言

※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果		
承認第2号	専決処分の承認について ⇒一般会計補正予算（第7号）	平成29年 12月5日	賛成10 反対0	承認		
承認第3号	専決処分の承認について ⇒水道事業特別会計補正予算（第3号）					
議案第71号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について			原案可決		
議案第72号	平成29年度上士幌町一般会計補正予算（第8号）⇒2576万3千円を追加し82億323万2千円に補正。					
議案第73号	平成29年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）⇒70万円を追加し8億4511万5千円に補正。					
議案第74号	平成29年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）⇒56万4千円を追加し8774万5千円に補正。					
議案第75号	平成29年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第2号）⇒24万3千円を追加し5億8640万8千円に補正。					
議案第76号	平成29年度上士幌町水道事業特別会計補正予算（第4号）⇒249万7千円を減額し2億657万6千円に補正。					
議案第77号	平成29年度上士幌町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）⇒43万6千円を追加し2億2627万円に補正。	平成29年 12月22日	賛成10 反対0	所管事務調査報告	公共工事の調査に関すること	報告済
議案第78号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について			原案可決		
議案第79号	上士幌町町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について					
議案第80号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について					
議案第81号	町道路線の認定について					
議案第82号	平成29年度上士幌町一般会計補正予算（第9号）⇒3億2191万7千円を追加し85億2514万9千円に補正。					
議案第83号	平成29年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）⇒48万円を追加し8億4559万5千円に補正。					
議案第84号	平成29年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）⇒10万5千円を減額し8764万円に補正。					
議案第85号	平成29年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第3号）⇒71万8千円を追加し5億8712万6千円に補正。					
議案第86号	平成29年度上士幌町水道事業特別会計補正予算（第5号）⇒11万円を追加し2億668万6千円に補正。					
議案第87号	平成29年度上士幌町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）⇒1万4千円を追加し2億2628万4千円に補正。					
監報告第6号	例月出納検査報告について			報告済		

◆二年連続で人口が増え、今年も大型事業が進行する一年になりそうです。あらゆる角度から検討をかさね、計画・実行されるのですが、時代を見据え、時には冷静に足元を見ることが必要ではないでしょうか。【渡部信一議員】

◆私達の健康、元気の源は食です。そして、食材にはそれぞれ、「カゼ、がん、成人病等の予防」、「胃腸、肝臓、疲労回復等」多くの働きがあり、「食べ物は薬」の役割も果たしています。しかし、もやし以外野菜の高騰が続

産業経済建設  
常任委員会  
委員会レポート



産業経済建設常任  
委員会の公共工事調  
査が、平成 29 年 11

月 24 日に町内で行われました。  
現地において、担当職員より工事内容・施工状  
況の説明を受け、建築工事などは工事中でありま  
したが、当初計画に基づき、順調に工事が進捗し  
ていることを参加者全員で確認しました。



▲生涯学習センター外構工事



▲萩ヶ岡東 6 線道路舗装補修工事



▲山村開発センター内保育室設置等工事



▲上土幌 4 5 号農道改良・舗装工事



▲交通ネットワーク交流拠点建設・外構工事



▲バイオガスプラント整備事業



▲まちなか住宅建設工事・道路改良舗装工事

「町民と議員の意見交換会」報告

10月30日(月)6時から生涯学習センタ 「わか」において、13名の町民の皆さんの参加を  
頂き開催いたしました。

杉山議長の挨拶にはじまり、議会報告と委員会報告を行った後、意見交換を行いました。

主な内容として、①上土幌交通ネットワ ク拠点整備、②上土幌版DMO(道の駅、ナイトイレ  
ストハウス等)、③畜産バイオマスを核とした資源循環・エネルギー 地産地消のまちづくり事業、④地域集  
会所等の町施設の清掃について、⑤生活環境の改善について、⑥竹下内閣時代のふるさと創生金につ  
いて、⑦議員の一般質問について等の意見や質問がありました。

意見交換会で出された意見等につきましては、今後の議会活動の参考にしたいと考えています。

議会だより  
編集特別委員会

議 長	杉 山	副 委員長	野 村	委 員	中 村	委 員	佐 藤
幸 昭	和 子	保 嗣	恵 子	昇			



平成 29 年 1 2 月 ~ 30 年 2 月

【12月】

- 5日◆第7回議会定例会(1日目)
- 12日◆産業経済建設常任委員会
- 13日◆総務文教厚生常任委員会
- 19日◆議会運営委員会
- 22日◆第7回議会定例会(最終日)
- ◆議会だより編集特別委員会

【2月】

- 26日◆総務文教厚生常任委員会
- 27日◆産業経済建設常任委員会
- 28日◆全員協議会
- ◆議会運営委員会